

## 「全国は一つ」で 650 万票、比例 5 議席実現を 参院選勝利・近畿FAXニュース

2013.1.31 No.2  
近畿ブロック事務所 06.6764.9111

### 山下よしき参院議員のDVD メッセージ(雇用問題)

山下よしき参院議員(比例代表候補)は国会活動や党務で大奮闘しています。地元になかなか戻れない山下さんのあいさつをDVDにします。第一回は雇用問題。今後適宜作成します。演説会、小集会、支部・後援会の会議などで活用して下さい。近く府県・地区委員会に送付します。

お集まりの皆さん、こんにちは。参議院議員の山下よしきです。7月21日投票でたたかわれる参議院選挙で、比例代表候補としてお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

\*

先日、安倍総理が国会で所信表明演説を行いました。安倍さんは「我が国は危機的な状況にある」「どれだけ真面目に働いても暮らしが良くなる」と演説しました。私は、思わず「誰がそうしたんだ」と叫んでしまいました。

だってそうでしょう。労働法制を次々改悪して、派遣社員や、期間社員など、「真面目に働いても暮らしが良くなる」労働者をこんなに増やしたのは、安倍さんたち自民党じゃありませんか！

その自覚も反省もない政権に、国民の暮らしも、日本の経済も任せるわけにはいきませんね。

\*

さて、全国の皆さん、とりわけ大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の皆さんのお力で、私、山下よしきを国会に戻していただいてもうすぐ6年になります。“困った人をほっとかない、あったかい人間の連帯を国の政治に”をモットーにがんばってまいりました。

とくに力を入れてきたのが雇用問題です。就職できない、正社員になれない、だから結婚もできない若者が増えています。パナソニック、シャープなど電機産業の大企業が13万人もの労働者・技術者をリストラ・首切りしようとしています。

\*

私は、こうした若者や労働者の怒りと悔しさを胸に刻んで、国会で何度も総理や大臣と論戦してきました。2年前、ソニー仙台工場で働く期間社員の若者たちが、津波で壊れた工場の復旧作業に当たった後、全員雇い止めされようとしていた問題を国会で取りあげました。そのとき私はソニーの若者たちに聞いたんです。「自分たちも被災しているのに、どうして工場に駆けつけたんですか？」。

若者の一人が答えました。「5年前、生産ラインを立ち上げた時から働いています。あとから入ってき



た正社員には僕たちが仕事を教えました。世界的メーカーの品質を担っているのは自分たちだという自負がありました」。

\*

グッときました。彼らは、雇用の形こそ非正規ですが、仕事の中身と志はプロフェッショナルだと思いました。「そういう若者たちを震災のまっただ中で切り捨てて復興なんてできるはずない！」と迫ると、当時、菅総理でしたが「調査する」と答えざるを得ませんでした。

その後、若者たちは労働組合に入って団結して闘い、ソニーの責任で正規雇用を確保するという勝利解決を勝ち取りました。うれしかったですね。

\*

皆さん、私は思うんです。若者を使い捨てにする企業と社会に未来はありません。労働者・技術者を使い捨てる企業にも産業にも未来はありません。政治の責任で、大企業の身勝手なリストラに待ったをかけ、誰もが人間らしく働けるルールをつくることがどうしても必要です。そのために、私、山下よしきを、引き続き国会で働かせてください。

比例代表で「日本共産党」と書いていただく方を、お知り合いの方に、全国どこにお住まいの方でもけっこうですので、広げに広げていただいて、私、山下よしきをふくむ5人の比例候補全員を勝たせてください。

心からお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。